

吹田支援校長室だより 保護者の皆様へ

令和2年11月13日
第7号
府立吹田支援学校
校長

コロナに関しては、大阪府の感染者数が増えてきているので心配です。第3波に入っているという認識で感染症対策を怠らずに日々の教育活動に取り組みねばならないことを教職員と確認しています。教職員や児童生徒が陽性者になった場合は、臨時休業等の対応が必要になりますので、その時はご協力をお願いします。

今年度は、コロナ対策として国からの予算でいろいろな物を購入しています。本校は、教育実習や介護等体験実習、看護実習、学校見学会、学生ボランティアなど来校者が多いので、サーモグラフィーのような体温を計測する機械を設置しました。現在は保健室で試運転中です。近々玄関に移動させますので、来校の時に検温してみてください。

保護者様には、毎日お子様の検温をお願いしていますので、子どもたちは自分の平熱を知ることができていると思います。体温の変化が健康状態を判断する目安になることを学んでいると思います。引き続き毎日の検温をお願いします。



学習評価の様式を変更しました

今年度からア、イ、ウの3つの観点について標記するように改めました。この3つの観点は、学習指導要領が改定された際に、学習評価については3つの観点別に評価をするようにと新たに定められたことに基づき変更しました。そのことについてお伝えします。

ア・・・知識・技能

イ・・・思考・判断・表現

ウ・・・学びに向かう力

特別支援学校の学習評価は、文章表記で、個別の指導計画の目標に準拠した評価をすることは以前から実施しています。しかし、ウの学びに向かう力に偏りがちなところがありました。今回様式を変更することで、アの教科独自の評価をすることが意識できるようになりました。

